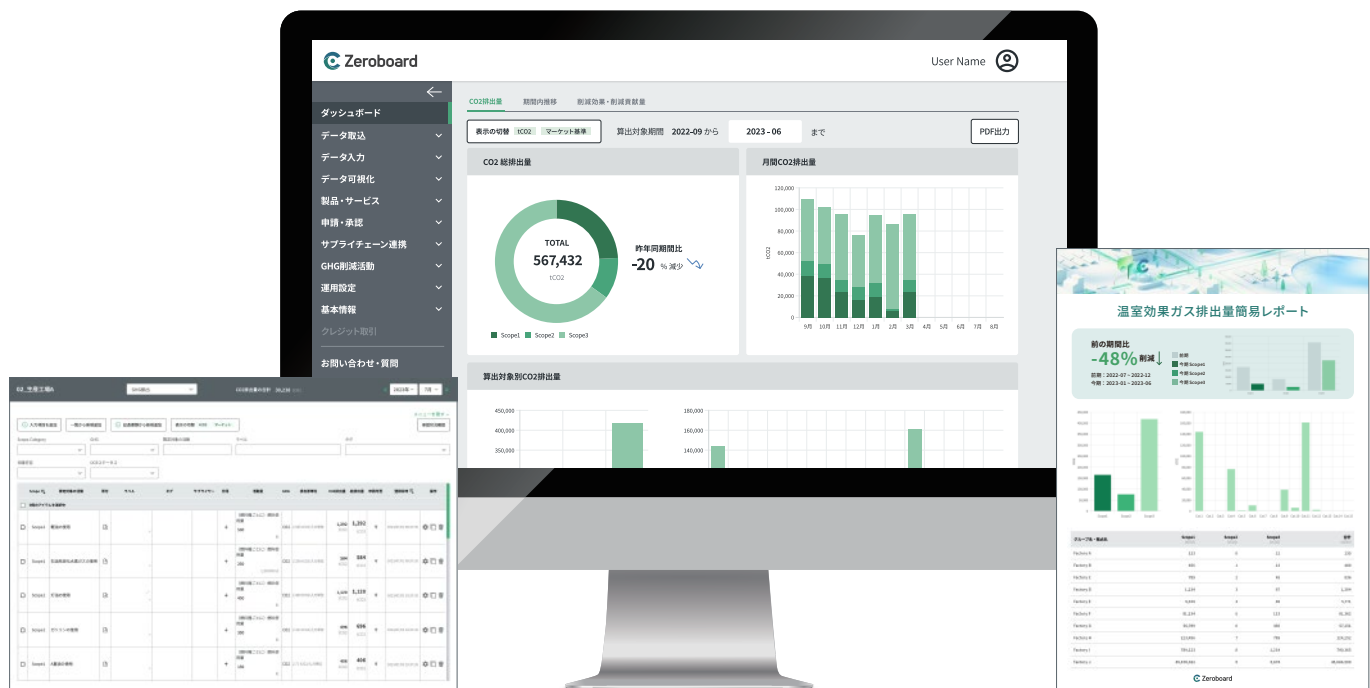


GHG排出量算定・可視化ソリューション

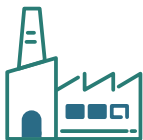


このような
課題は
ありませんか？

- ・ GHG(スコープ1~3)の算定、可視化に苦戦している
- ・ サプライヤーからの一次データ収集が進まない
- ・ 国内環境法令と金融市場向けの開示で多重管理が発生
- ・ 可視化はできたけれど、どこから削減すれば良いかわからない



「Zeroboard」はGHG 排出量算定・開示業務の効率化と削減管理ができます



サプライチェーン排出量の算出対応

煩雑なデータ処理を必要とするサプライチェーン排出量や商品ごとのGHG排出量の算定。ISO14064-3に基づく妥当性確認の証明書受領済。



各種報告形式でのアウトプット

GHG プロトコルに基づく国際的な開示形式に加え、省エネ法・温対法など既存環境法令の報告形式での出力が可能。



ダッシュボードによる削減管理

視認性の高いダッシュボードによるGHG排出量の削減管理やコスト対効果のシミュレーション機能。

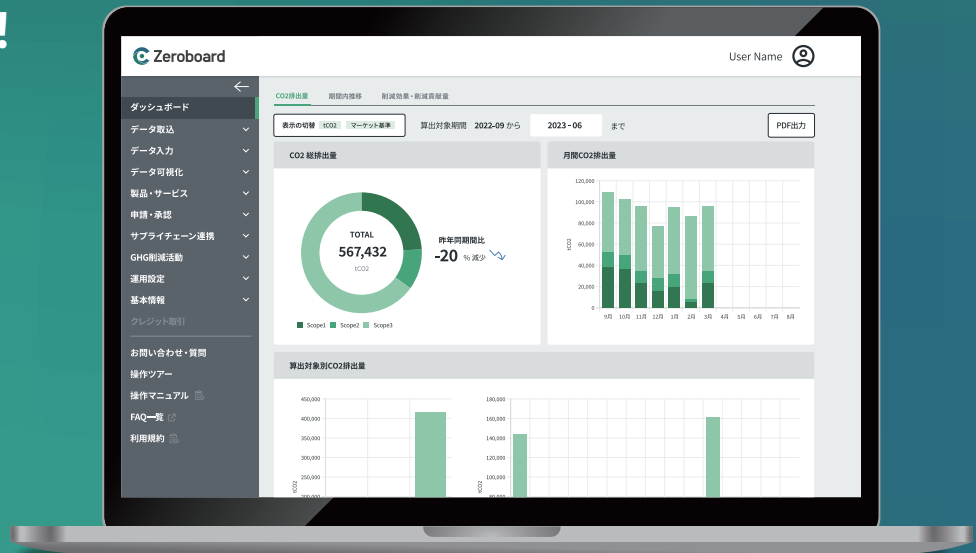
業界随一の導入企業数！

導入企業数

2,600社以上

グループ企業含む利用数

6,000社以上



多くの業界トップランナーにご利用いただいています



※2024年5月1日現在

- よくあるご質問 -

Q 全く知識がない担当者でも操作可能ですか？

A 入力のガイドがついていますので、算定のロジックを理解しながらお使いいただけます。

Q どのような業種のクライアントが多いですか？

A スコープ3の算出を精緻化したい製造業の方や、多拠点展開されている業種の方が多いです。

Q サポート体制はどのようになっていますか？

A メールでの問い合わせの他、Web
や電話での対応が可能なプランも
ご用意しています。
また定期的に算定基礎講座や操作
説明のウェビナーを実施しサポ
ートさせていただいております。



- ・ ISMS(ISO27001)
- ・ 認証取得組織：株式会社ゼロボード
- ・ 認証登録範囲：CO2 排出量の算出・可視化から削減のためのソリューション提供に関するクラウドサービスの開発提供
- ・ サステナビリティ経営におけるコンサルティング



- ・ 妥当性確認対象範囲：GHG 排出量算定・可視化クラウドサービス「Zeroboard」(2022年1月リリース版)
- ・ 妥当性確認概要：ISO14064-3 に準拠したSOCOTEC における GHG 情報システム保証手順に基づいて基準を満たしていることの妥当性確認を実施

**Zeroboardの
資料請求は
こちらから**

